

よう

こう

陽光

菊陽町立菊陽中部小学校
2021年（令和3年）



学校だより
3月24日
第22号
文責：佐賀

校訓
夢を持って歩み続ける



春爛漫、桜も咲いて・・・今年度の修了

桜の花も開花し、本格的な春の訪れです。23日は卒業式、24日は修了式を行い、コロナ禍にあったこの一年を終了します。保護者の皆様、地域の皆様、一年間、多大な御支援と御協力を賜り、誠にありがとうございました。次年度もどうぞよろしくお願いたします。

感謝の気持ちを・・・

23日に卒業式を行い、176名の児童が本校を巣立って行きました。

式での卒業生は、実に堂々としており、頼もしく思いました。卒業おめでとうございます。先日、在校生と卒業生が互いに感謝の気持ちを表しました。在校生からは、各学年毎に贈る言葉とメッセージ等を、卒業生からは、御礼の言葉と手作りの雑巾、靴箱学級プレートをいただきました。実に温かい感謝の気持ちが伝わりました。卒業生の想いは、在校生が必ず引き継ぎます。



↑ 在校生から卒業生へ



↑ 卒業生から在校生へ



↑ タブレットを使った授業

「タブレット」がやって来た！ ～ICT教育の充実のために～

ICT機器の一つである「タブレット」が児童一人に一台導入されました。まずは、職員が使用方法等の研修を積み、さっそくタブレットを使った授業を行う学級もありました。児童は「お～すごい！こんなこともできるのかあ～。」と驚きの声を連発、興味・関心の高さを感じています。今後、各教科等で活用の幅を広げていきます。準備が整い次第、御家庭に持ち帰る日も来るでしょう。また、後日お知らせをします。

「里仁賞」の表彰受ける。人命救助の4年生児童5名

昨年秋頃の話です。学校が終わって、家に帰る途中で、本校4年生の男女5人は、道路にうずくまり、苦しそうにしている地域の方に出会いました。心配した児童は、すぐに近くの大人に助けを求め、その方が救急車を手配し、事なきを得ました。とっさの判断で人の命を救った児童、素晴らしいです。その功績が認められ、菊池教育会より、5名の児童へ表彰状が届き、先日の児童集会で紹介しました。思いやりあふれる勇気ある行動ができた児童に拍手です。



↑ 「里仁賞」の表彰状

【人命救助で表彰を受けた児童】

- 櫻間 凜さん（4の1）
- 内村 太一さん（4の2）
- 生駒 翠都さん（4の3）
- 橋口 菜々美さん（4の3）
- 山田 萌結さん（4の4）

